

2016 年度 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

役員退職慰労引当金

役員退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。

創立 40 周年記念事業準備引当金

当期実施の「創立 40 周年記念事業（記念誌および記念懇親会）」の準備金として、計上していた。

(2) 資産の範囲について

資金の範囲は、現金預金としている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式による。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
現金預金	6,591,167	411,992	0	7,003,159
小 計	6,591,167	411,992	0	7,003,159
特定資産				
役員退職慰労引当資産	500,000	500,000	0	1,000,000
創立 40 周年記念事業準備引当資産	1,400,000	0	1,400,000	0
小 計	1,900,000	500,000	1,400,000	1,000,000
合 計	8,491,167	911,992	1,400,000	8,003,159

(注) 創立 40 周年記念事業準備引当資産については、当期における記念事業の実施に伴い、前期末残高全額を正味財産へ振り替えた。

3. 特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
役員退職慰労引当資産	1,000,000	0	0	1,000,000
創立 40 周年記念事業準備引当資産	0	0	0	0
小 計	1,000,000	0	0	1,000,000
合 計	1,000,000	0	0	1,000,000